

## 平成 19 年 9 月期 中間決算短信 (非連結)

平成 19 年 5 月 24 日

上場会社名 ホウライ株式会社 上場取引所 JQ  
 コード番号 9 6 7 9 URL <http://www.horai-kk.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中尾 秀光  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役兼執行役員 経理部長 (氏名) 千葉 正裕 TEL (03)3546-2921  
 半期報告書提出予定日 平成 19 年 6 月 18 日

(百万円未満切捨て)

### 1. 19 年 3 月中間期の業績(平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(1)経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月中間期	2,562	△1.0	194	29.5	224	△42.3	186	—
18 年 3 月中間期	2,588	12.0	150	—	388	—	△5,439	—
18 年 9 月期	5,981	6.8	689	105.3	985	151.5	△5,038	—

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月中間期	13	33	—	—
18 年 3 月中間期	△388	21	—	—
18 年 9 月期	△359	59	—	—

(参考) 持分法投資損益 19 年 3 月中間期 — 百万円 18 年 3 月中間期 — 百万円 18 年 9 月期 — 百万円

### (2)財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19 年 3 月中間期	26,397	5,163	19.6	368	71
18 年 3 月中間期	26,594	4,607	17.3	328	90
18 年 9 月期	26,438	4,969	18.8	354	72

(参考) 自己資本 19 年 3 月中間期 5,163 百万円 18 年 3 月中間期 4,607 百万円 18 年 9 月期 4,969 百万円

### (3)キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 3 月中間期	551	△111	△143	3,716
18 年 3 月中間期	494	△798	△446	3,159
18 年 9 月期	1,254	△919	△826	3,419

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
18 年 9 月期	— —	— —	0 00
19 年 9 月期(実績)	— —	— —	— —
19 年 9 月期(予想)	— —	5 00	5 00

### 3. 19 年 9 月期の業績予想(平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,970	△0.2	770	11.6	810	△17.8	550	—	39	27

4. その他

(1)中間財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

- ①会計基準等の改正に伴う変更 有・無  
②①以外の変更 有・無

(2)発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数(自己株式を含む)

19年3月中間期 14,040,000株 18年3月中間期 14,040,000株 18年9月期 14,040,000株

②期末自己株式数

19年3月中間期 34,659株 18年3月中間期 29,945株 18年9月期 31,469株

(注) 1株当たり中間(当期)純利益の算定の基礎となる株式数については、17ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1.経営成績 (1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

## 1. 経営成績

### （1）経営成績に関する分析

#### ①当中間期の業績

当中間期のわが国経済は、企業業績の改善と設備投資の増加が続き、景気回復基調の継続期間は戦後最長となりました。

このような状況下、当社の中間期業績は総じて好調で、碎石事業からの撤退により前年度中間期比減収とはなりましたが、利益は計画を超過達成しました。

営業収益は2,562百万円（前中間期比26百万円減）で、撤退した碎石事業を除く全事業部門で増収となりました。各事業部門の主な増収要因は、保険事業で生・損保の新規契約を増やしたこと、不動産事業で賃貸ビルの入居率が改善したこと、乳業事業でギフト・定期宅配等で新規販売チャネルを拡大したこと、観光事業では温泉・売店他施設拡充効果等により行楽利用客が増加したこと、ゴルフ事業ではコースグレードの維持と肌理細かな営業により来場者数が増加したこと、等です。

営業原価につきましては、保険事業で営業譲受に伴い減価償却費が増加した他、ゴルフ事業で売上増加に伴う原価増がありました。全体では2,122百万円（前中間期比89百万円減）となりました。一般管理費は、管理体制の一部変更等により246百万円（前中間期比19百万円増）となりました。

この結果、営業利益は計画を若干上回り194百万円（前中間期比44百万円増）となりました。経常利益はゴルフ会員権のマーケットからの買取り消却の減少により、前中間期比164百万円減の224百万円となりました。

最終的な中間純利益は186百万円となり、前期計上した固定資産の減損損失がなくなったことを主因に、前中間期比5,626百万円改善しました。

#### ②通期の業績見通し

下期の業績につきましては、不確定要素はあるものの、期初計画どおりに推移する見通しであります。従いまして通期の業績見通しにつきましては、平成18年11月22日付「平成18年9月期 決算短信（非連結）」でお知らせのとおり、営業収益5,970百万円、経常利益810百万円、当期純利益550百万円を見込んでおります。

### （2）財政状態に関する分析

#### ①当中間期のキャッシュ・フローの状況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」で得た資金では、営業利益の改善を主因に551百万円（前中間期比57百万円増）となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」で使用した資金は、池袋ビルの自家発電設備更新等を主因に111百万円となりましたが、前中間期は保険代理店の営業譲受やさくら堀留ビルの個別空調工事等に係る投資額が大きかったため、前中間期比では687百万円の減となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」で使用した資金は、入会預り保証金の返還及び社債償還に伴う支出が太宗を占め143百万円（前中間期比303百万円減）となりました。

以上により、「現金及び現金同等物」は期首から297百万円増加し、その当中間期末残高は3,716百万円となりました。

②キャッシュ・フロー指標等のトレンド

	平成17年 9月期	平成18年 9月期	平成18年 3月中間期	平成19年 3月中間期
自己資本比率	30.7%	18.8%	17.3%	19.6%
時価ベースの自己資本比率	17.2%	18.7%	21.3%	20.2%
債務償還年数	2.7年	1.8年	2.3年	2.0年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	58.2倍	42.2倍	33.0倍	38.0倍

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いは、キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は事業活動から得られる成果を、株主の皆様へ安定的に還元(配当)するとともに、将来の適切な投資活動に備えた資本の充実と企業価値の向上のため、内部留保にも心がけることを基本方針としております。

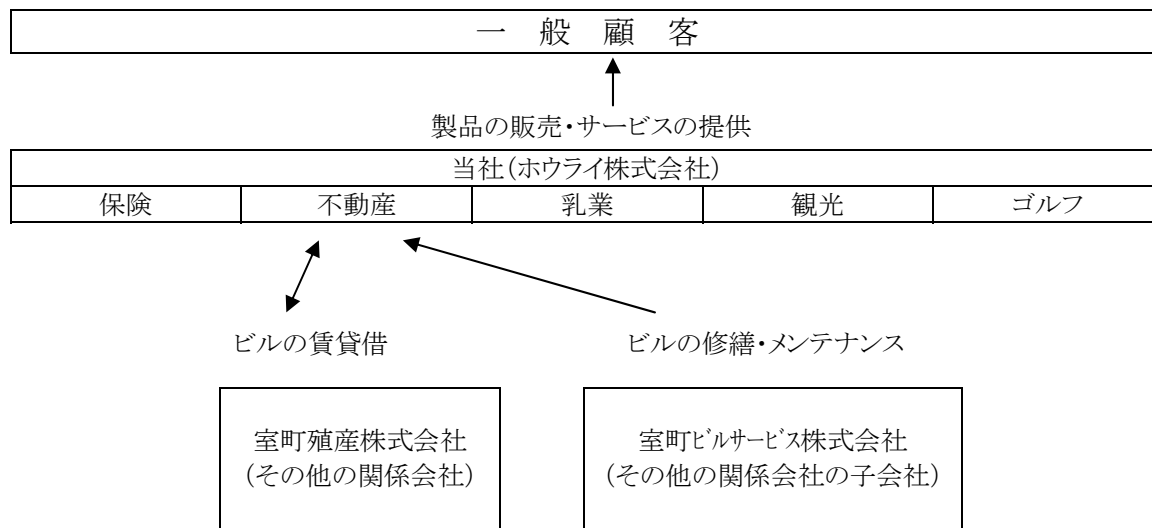
## 2. 企業集団の状況

当社は、保険代理店業務、賃貸ビルの運営、乳製品の製造販売、食堂・レストラン経営および土産品の販売、ゴルフ場の運営など5つの事業活動を展開しております。また、その他の関係会社である室町殖産株式会社は不動産賃貸業を行っており、その他の関係会社の子会社である室町ビルサービス株式会社はビルの修繕・メンテナンス業を行っております。

当社企業集団の事業部門別の活動状況は次のとおりであります。

- ①保 険 事 業      当社の保険事業本部が自動車保険、火災保険等の損害保険代理店業務、終身・定期およびがん保険を主とする生命保険募集業務を行っております。
- ②不 動 産 事 業      当社の不動産事業本部が当社所有ビルを中心とした不動産賃貸業を行っております。当社は所有している4つのビルを室町殖産株式会社に一括賃貸しております。一方、同社から新宿ハウライビルを一括賃借しております。また、室町ビルサービス株式会社は、当社所有ビルの修繕・メンテナンスを行っております。
- ③乳 業 事 業      当社の乳業事業本部が原乳の生産から乳製品の製造まで一貫生産し、一般顧客向けに販売すると共に当社の観光事業本部およびゴルフ事業本部に対して乳製品を供給しております。
- ④観 光 事 業      当社の観光事業本部が売店における乳製品・土産品類等の販売およびレストラン・レジャー施設等の運営を行っております。
- ⑤ゴ ル フ 事 業      当社のゴルフ事業本部がハウライカントリー倶楽部および西那須野カントリー倶楽部の運営を行っております。

以上を事業系統図として示すと次のとおりであります。



### 3. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針
- (2) 目標とする経営指標
- (3) 中長期的な会社の経営戦略
- (4) 会社の対処すべき課題

以上の項目につきましては、平成 18 年 9 月期決算短信（平成 18 年 11 月 22 日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、以下の URL からご覧いただくことができます。  
（当社ホームページ）

<http://www.horai-kk.co.jp/ir/pdf/tansin/123kimatu.pdf>

（ジャスダック証券取引所ホームページ（「JDS」検索ページ））

<http://jds.jasdaq.co.jp/tekiji/>

4. 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

区 分	前中間会計期間末 (平成18年3月31日)		当中間会計期間末 (平成19年3月31日)		対前中間期比 増減 (千円)	前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	3,438,888		4,015,495			3,717,160	
2 受取手形	31,356		3,508			47,611	
3 売掛金	324,791		266,096			343,606	
4 たな卸資産	279,374		160,703			168,535	
5 その他	125,291		142,648			243,835	
貸倒引当金	△ 1,441		△ 501			△ 1,072	
流動資産合計	4,198,260	15.8	4,587,951	17.4	389,691	4,519,677	17.1
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物	4,715,276		4,491,162			4,569,898	
(2) 構築物	542,726		468,260			465,974	
(3) 土地	7,056,555		7,056,555			7,056,555	
(4) コース勘定	4,834,505		4,834,505			4,834,505	
(5) その他	980,831		876,965			890,383	
有形固定資産合計	18,129,895	68.2	17,727,448	67.2	△ 402,446	17,817,318	67.4
2 無形固定資産	572,800	2.1	493,294	1.9	△ 79,505	528,377	2.0
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	1,034,352		965,094			931,366	
(2) 保険積立金	2,485,557		2,485,098			2,465,136	
(3) その他	171,651		153,967			183,395	
貸倒引当金	△ 23,000		△ 23,730			△ 23,730	
投資その他の資産合計	3,668,561	13.8	3,580,429	13.5	△ 88,131	3,556,167	13.4
固定資産合計	22,371,256	84.1	21,801,172	82.6	△ 570,084	21,901,864	82.8
III 繰延資産							
社債発行費	25,310		8,436		△ 16,873	16,873	
繰延資産合計	25,310	0.1	8,436	0.0	△ 16,873	16,873	0.1
資産合計	26,594,827	100.0	26,397,560	100.0	△ 197,266	26,438,415	100.0

(注)記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

区 分	前中間会計期末 (平成18年3月31日)		当中間会計期末 (平成19年3月31日)		対前中間期比 増減 (千円)	前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1 買掛金	73,712		67,504			76,716	
2 一年内償還予定社債	100,000		100,000			100,000	
3 未払法人税等	21,924		14,509			28,785	
4 賞与引当金	34,120		36,146			41,532	
5 その他	875,890		686,560			730,273	
流動負債合計	1,105,647	4.2	904,721	3.4	△ 200,926	977,308	3.7
II 固定負債							
1 社債	2,200,000		2,100,000			2,150,000	
2 繰延税金負債	11,798		6,054			11,834	
3 役員退職慰労引当金	36,420		50,480			41,990	
4 預り保証金	18,617,450		18,172,451			18,281,061	
5 その他	15,649		—			7,113	
固定負債合計	20,881,318	78.5	20,328,986	77.0	△ 552,332	20,491,999	77.5
負債合計	21,986,966	82.7	21,233,707	80.4	△ 753,258	21,469,307	81.2
(資本の部)							
I 資本金	4,340,550	16.3	—	—	—	—	—
II 資本剰余金							
1 資本準備金	5,134,722		—			—	
資本剰余金合計	5,134,722	19.3	—	—	—	—	—
III 利益剰余金							
中間未処理損失	5,009,177		—			—	
利益剰余金合計	△ 5,009,177	△ 18.8	—	—	—	—	—
IV その他有価証券 評価差額金	148,726	0.5	—	—	—	—	—
V 自己株式	△ 6,960	△ 0.0	—	—	—	—	—
資本合計	4,607,860	17.3	—	—	—	—	—
負債・資本合計	26,594,827	100.0	—	—	—	—	—
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金	—	—	4,340,550	16.4	—	4,340,550	16.4
2 資本剰余金							
(1)資本準備金	—	—	527,052			5,134,722	
資本剰余金合計	—	—	527,052	2.0	—	5,134,722	19.4
3 利益剰余金							
(1)その他利益剰余金							
繰越利益剰余金	—	—	186,667			△ 4,607,669	
利益剰余金合計	—	—	186,667	0.7	—	△ 4,607,669	△ 17.4
4 自己株式	—	—	△ 8,679	△ 0.0	—	△ 7,528	△ 0.0
株主資本合計	—	—	5,045,591	19.1	—	4,860,074	18.4
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券 評価差額金	—	—	118,261		—	109,033	
評価・換算差額等合計	—	—	118,261	0.5	—	109,033	0.4
純資産合計	—	—	5,163,852	19.6	—	4,969,108	18.8
負債純資産合計	—	—	26,397,560	100.0	—	26,438,415	100.0



(2) 中間損益計算書

区 分	前中間会計期間 (自 平成17年10月 1日 至 平成18年 3月31日)		当中間会計期間 (自 平成18年10月 1日 至 平成19年 3月31日)		対前中間期比 増減(千円)	前事業年度の要約損益計算書 (自 平成17年10月 1日 至 平成18年 9月30日)	
	金額(千円)	百分比(%)	金額(千円)	百分比(%)		金額(千円)	百分比(%)
I 営業収益	2,588,858	100.0	2,562,762	100.0	△ 26,096	5,981,987	100.0
II 営業原価	2,211,977	85.4	2,122,462	82.8	△ 89,515	4,846,770	81.0
営業総利益	376,880	14.6	440,300	17.2	63,419	1,135,217	19.0
III 一般管理費	226,802	8.8	246,002	9.6	19,200	445,345	7.5
営業利益	150,078	5.8	194,297	7.6	44,218	689,871	11.5
IV 営業外収益	284,906	11.0	66,407	2.6	△ 218,498	383,055	6.4
V 営業外費用	46,570	1.8	36,477	1.4	△ 10,093	87,724	1.4
経常利益	388,414	15.0	224,227	8.8	△ 164,186	985,203	16.5
VI 特別利益	—	—	0	0.0	0	24,220	0.4
VII 特別損失	5,821,391	224.9	1,190	0.1	△ 5,820,200	6,090,044	101.8
税引前中間純利益又は 中間(当期)純損失(△)	△ 5,432,976	△ 209.9	223,037	8.7	5,656,014	△ 5,080,621	△ 84.9
法人税、住民税及び 事業税	6,561	0.2	4,406	0.2	△ 2,155	13,122	0.2
法人税等調整額	—	—	31,963	1.2	31,963	△ 55,713	△ 0.9
中間純利益又は 中間(当期)純損失(△)	△ 5,439,537	△ 210.1	186,667	7.3	5,626,205	△ 5,038,030	△ 84.2
前期繰越利益	430,360		—		—	—	
中間未処理損失	5,009,177		—		—	—	

(注)記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(3) 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間 (自平成18年10月1日 至平成19年3月31日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
		資本準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金				
平成18年9月30日 残高 (千円)	4,340,550	5,134,722	△ 4,607,669	△ 7,528	4,860,074	109,033	4,969,108
中間会計期間中の変動額							
資本準備金の減少 及び剰余金の処分		△ 4,607,669	4,607,669		-		-
中間純利益			186,667		186,667		186,667
自己株式の取得				△ 1,150	△ 1,150		△ 1,150
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動 額(純額)						9,227	9,227
中間会計期間中の変動額 合計 (千円)	-	△ 4,607,669	4,794,337	△ 1,150	185,517	9,227	194,744
平成19年3月31日 残高 (千円)	4,340,550	527,052	186,667	△ 8,679	5,045,591	118,261	5,163,852

(注)記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

前事業年度の株主資本等変動計算書 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
		資本準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金				
平成17年9月30日 残高 (千円)	4,340,550	5,134,722	430,360	△ 5,525	9,900,107	132,169	10,032,276
事業年度中の変動額							
当期純損失			△ 5,038,030		△ 5,038,030		△ 5,038,030
自己株式の取得				△ 2,002	△ 2,002		△ 2,002
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)						△ 23,135	△ 23,135
事業年度中の変動額 合計 (千円)	-	-	△ 5,038,030	△ 2,002	△ 5,040,032	△ 23,135	△ 5,063,167
平成18年9月30日 残高 (千円)	4,340,550	5,134,722	△ 4,607,669	△ 7,528	4,860,074	109,033	4,969,108

(注)記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(4)中間キャッシュ・フロー計算書

区 分	前中間会計期間 (自平成17年10月1日 至平成18年3月31日)	当中間会計期間 (自平成18年10月1日 至平成19年3月31日)	対前中間期比	前事業年度の 要約キャッシュ・フロー計算書 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
	金額(千円)	金額(千円)	増減(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前中間純利益又は中間(当期)純損失(△)	△ 5,432,976	223,037	5,656,014	△ 5,080,621
減価償却費	211,926	263,153	51,226	505,188
減損損失	5,795,889	—	△ 5,795,889	5,806,366
受取利息及び受取配当金	△ 5,006	△ 7,497	△ 2,490	△ 21,483
会員権消却益	△ 262,954	△ 46,332	216,621	△ 317,687
社債利息	14,987	14,497	△ 489	29,730
有形固定資産除売却損	15,372	1,190	△ 14,181	111,620
売上債権の増減額(増加:△)	△ 16,160	121,613	137,773	△ 51,231
たな卸資産の増減額(増加:△)	9,243	7,831	△ 1,411	35,273
仕入債務の増減額(減少:△)	39	△ 9,211	△ 9,251	3,043
その他	186,651	50,518	△ 136,133	256,074
小 計	517,011	618,801	101,789	1,276,272
利息及び配当金の受取額	4,895	7,227	2,332	20,911
利息の支払額	△ 15,000	△ 14,510	490	△ 29,755
砕石工場原状回復費用の支払額	—	△ 46,594	△ 46,594	—
法人税等の支払額	△ 12,464	△ 13,026	△ 562	△ 12,520
営業活動によるキャッシュ・フロー	494,442	551,898	57,455	1,254,909
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	△ 328,329	△ 92,060	236,269	△ 489,679
有形固定資産の売却による収入	9,722	47,513	37,791	24,149
無形固定資産の取得による支出	△ 505,956	△ 28,413	477,542	△ 523,730
投資有価証券の取得による支出	△ 2,999	△ 18,200	△ 15,201	△ 5,999
その他	29,032	△ 19,992	△ 49,024	76,233
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 798,530	△ 111,152	687,378	△ 919,025
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
社債の償還による支出	△ 50,000	△ 50,000	—	△ 100,000
入会預り保証金の返還による支出	△ 394,645	△ 91,867	302,778	△ 724,312
配当金の支払額	△ 3	—	3	△ 3
その他	△ 1,434	△ 1,150	283	△ 2,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 446,083	△ 143,018	303,065	△ 826,318
IV 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	△ 750,171	297,727	1,047,899	△ 490,434
V 現金及び現金同等物の期首残高	3,909,625	3,419,191	△ 490,434	3,909,625
VI 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	3,159,454	3,716,918	557,464	3,419,191

(注)記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

（中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

最近の半期報告書（平成18年6月20日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

注記事項

(中間貸借対照表関係)

	前中間会計期間末 (平成 18 年 3 月 31 日)	当中間会計期間末 (平成 19 年 3 月 31 日)	前事業年度末 (平成 18 年 9 月 30 日)
1. 現金及び預金	現金及び預金のうち保険会社勘定に見合うもの 279,434 千円は、当社が損害保険代理店として、保険契約者より領収した損害保険料を損害保険会社に納付するまでの一時預り金であり、資金使途が制限されており専用口座に別途保管しております。	現金及び預金のうち保険会社勘定に見合うもの 298,576 千円は、当社が損害保険代理店として、保険契約者より領収した損害保険料を損害保険会社に納付するまでの一時預り金であり、資金使途が制限されており専用口座に別途保管しております。	現金及び預金のうち保険会社勘定に見合うもの 297,969 千円は、当社が損害保険代理店として、保険契約者より領収した損害保険料を損害保険会社に納付するまでの一時預り金であり、資金使途が制限されており専用口座に別途保管しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額	12,599,317 千円	12,321,635 千円	12,157,278 千円
3. 担保資産	無担保社債の保証委託に対して担保に供している資産は次のとおりであります。  建 物 583,130 千円 構築物 453 千円 土 地 2,084,780 千円 その他有形 固定資産 14,170 千円 合 計 2,682,534 千円	無担保社債の保証委託に対して担保に供している資産は次のとおりであります。  建 物 520,328 千円 構築物 357 千円 土 地 2,084,780 千円 その他有形 固定資産 10,939 千円 合 計 2,616,405 千円	無担保社債の保証委託に対して担保に供している資産は次のとおりであります。  建 物 548,307 千円 構築物 395 千円 土 地 2,084,780 千円 その他有形 固定資産 12,265 千円 合 計 2,645,748 千円
4. 預り保証金	ハワイカントリー倶楽部入会保証金は一部を返還するとともに返還期限の延長を進めた結果、当中間期末の預り保証金残高は 10,029,400 千円となりました。このうち一部返還予定額の残高 138,400 千円を流動負債として表示しております。 西那須野カントリー倶楽部入会保証金(返還据置期間は平成 20 年 5 月まで)は 7,791,200 千円であります。	ハワイカントリー倶楽部入会保証金は一部を返還するとともに返還期限の延長を進めた結果、当中間期末の預り保証金残高は 9,518,800 千円となり、このうち一部返還予定額の残高 39,800 千円を流動負債として表示しております。 西那須野カントリー倶楽部入会保証金(返還据置期間は平成 20 年 5 月まで)は 7,779,200 千円であります。	ハワイカントリー倶楽部入会保証金は一部を返還するとともに返還期限の延長を進めた結果、当期末の預り保証金残高は 9,657,000 千円となり、このうち一部返還予定額の残高 69,000 千円を流動負債として表示しております。 西那須野カントリー倶楽部入会保証金(返還据置期間は平成 20 年 5 月まで)は 7,779,200 千円であります。
5. 偶発債務 西那須野カントリー倶楽部入会者のゴルフローンに対し次のとおり債務保証を行っております。	西那須野カントリー倶楽部 被保証会員 3 名 2,976 千円	—	西那須野カントリー倶楽部 被保証会員 1 名 170 千円
6. 休日満期手形	—	中間期末日が満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当中間期末日が金融機関の休日であったため、次の中間期末日満期手形が期末残高に含まれております。  受取手形 800 千円	期末日が満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当期末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。  受取手形 5,857 千円

(中間損益計算書関係)

前中間会計期間 (自 平成 17 年 10 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)	当中間会計期間 (自 平成 18 年 10 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	前事業年度 (自 平成 17 年 10 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)																																																																															
<p>1. 主要な営業外収益</p> <p>会 員 権 消 却 益      262,954 千円</p>	<p>1. 主要な営業外収益</p> <p>会 員 権 消 却 益      46,332 千円</p>	<p>1. 主要な営業外収益</p> <p>会 員 権 消 却 益      317,687 千円</p>																																																																															
<p>2. 主要な営業外費用</p> <p>社 債 利 息              14,987 千円</p> <p>社 債 発 行 費 償 却      8,436 千円</p> <p>ゴルフ関連調査研究費    12,769 千円</p>	<p>2. 主要な営業外費用</p> <p>社 債 利 息              14,497 千円</p> <p>社 債 発 行 費 償 却      8,436 千円</p> <p>ゴルフ関連調査研究費    3,048 千円</p>	<p>2. 主要な営業外費用</p> <p>社 債 利 息              29,730 千円</p> <p>社 債 発 行 費 償 却      16,873 千円</p> <p>ゴルフ関連調査研究費    19,442 千円</p>																																																																															
<p>3. 主要な特別損失</p> <p>減 損 損 失      5,795,889 千円</p> <p>当中間会計期間において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>場所</th> <th>種類</th> <th>減損損失 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ゴルフ場</td> <td rowspan="4">(ホウライ カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市</td> <td>建物</td> <td>1,072,274</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>532,324</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>29,253</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>1,633,852</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">ゴルフ場</td> <td rowspan="5">(西那須野 カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市</td> <td>建物</td> <td>1,827,285</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>736,864</td> </tr> <tr> <td>コース勘 定</td> <td>1,266,087</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>70,634</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>3,900,873</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">遊休資産</td> <td rowspan="4">栃木県 那須塩原市</td> <td>建物</td> <td>231,559</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>28,627</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>976</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>261,163</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td>5,795,889</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社は管理会計上の事業区分にもとづく事業所を単位として、また、遊休資産については個別物件を単位として、資産のグルーピングを行っております。</p> <p>ゴルフ場については収益性の低下により、また、遊休資産については将来の用途が定まっていないため、減損損失を認識しました。</p> <p>ゴルフ場および遊休資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しており、ゴルフ場については不動産鑑定評価額、遊休資産については個別に売却可能価額を見積り評価しております。</p>	用途	場所	種類	減損損失 (千円)	ゴルフ場	(ホウライ カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市	建物	1,072,274	構築物	532,324	その他	29,253	小計	1,633,852	ゴルフ場	(西那須野 カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市	建物	1,827,285	構築物	736,864	コース勘 定	1,266,087	その他	70,634	小計	3,900,873	遊休資産	栃木県 那須塩原市	建物	231,559	構築物	28,627	その他	976	小計	261,163	合 計			5,795,889	<p>3. 主要な特別損失</p> <p>減 損 損 失      5,806,366 千円</p> <p>当事業年度において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>場所</th> <th>種類</th> <th>減損損失 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ゴルフ場</td> <td rowspan="4">(ホウライ カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市</td> <td>建物</td> <td>1,072,274</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>532,324</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>29,253</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>1,633,852</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">ゴルフ場</td> <td rowspan="5">(西那須野 カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市</td> <td>建物</td> <td>1,827,285</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>736,864</td> </tr> <tr> <td>コース勘 定</td> <td>1,266,087</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>70,634</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>3,900,873</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">遊休資産</td> <td rowspan="4">栃木県 那須塩原市</td> <td>建物</td> <td>232,515</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>34,965</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4,160</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>271,640</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td>5,806,366</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社は管理会計上の事業区分にもとづく事業所を単位として、また、遊休資産については個別物件を単位として、資産のグルーピングを行っております。</p> <p>ゴルフ場については収益性の低下により、また、遊休資産については将来の用途が定まっていないため、減損損失を認識しました。</p> <p>ゴルフ場および遊休資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しており、ゴルフ場については不動産鑑定評価額、遊休資産については個別に売却可能価額を見積り評価しております。</p>	用途	場所	種類	減損損失 (千円)	ゴルフ場	(ホウライ カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市	建物	1,072,274	構築物	532,324	その他	29,253	小計	1,633,852	ゴルフ場	(西那須野 カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市	建物	1,827,285	構築物	736,864	コース勘 定	1,266,087	その他	70,634	小計	3,900,873	遊休資産	栃木県 那須塩原市	建物	232,515	構築物	34,965	その他	4,160	小計	271,640	合 計			5,806,366
用途	場所	種類	減損損失 (千円)																																																																														
ゴルフ場	(ホウライ カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市	建物	1,072,274																																																																														
		構築物	532,324																																																																														
		その他	29,253																																																																														
		小計	1,633,852																																																																														
ゴルフ場	(西那須野 カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市	建物	1,827,285																																																																														
		構築物	736,864																																																																														
		コース勘 定	1,266,087																																																																														
		その他	70,634																																																																														
		小計	3,900,873																																																																														
遊休資産	栃木県 那須塩原市	建物	231,559																																																																														
		構築物	28,627																																																																														
		その他	976																																																																														
		小計	261,163																																																																														
合 計			5,795,889																																																																														
用途	場所	種類	減損損失 (千円)																																																																														
ゴルフ場	(ホウライ カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市	建物	1,072,274																																																																														
		構築物	532,324																																																																														
		その他	29,253																																																																														
		小計	1,633,852																																																																														
ゴルフ場	(西那須野 カントリー 倶楽部) 栃木県 那須塩原市	建物	1,827,285																																																																														
		構築物	736,864																																																																														
		コース勘 定	1,266,087																																																																														
		その他	70,634																																																																														
		小計	3,900,873																																																																														
遊休資産	栃木県 那須塩原市	建物	232,515																																																																														
		構築物	34,965																																																																														
		その他	4,160																																																																														
		小計	271,640																																																																														
合 計			5,806,366																																																																														
<p>4. 減価償却実施額</p> <p>有 形 固 定 資 産      202,224 千円</p> <p>無 形 固 定 資 産      9,701 千円</p>	<p>4. 減価償却実施額</p> <p>有 形 固 定 資 産    199,656 千円</p> <p>無 形 固 定 資 産      63,496 千円</p>	<p>4. 減価償却実施額</p> <p>有 形 固 定 資 産    433,527 千円</p> <p>無 形 固 定 資 産      71,660 千円</p>																																																																															

(中間株主資本等変動計算書関係)

当中間会計期間 (自 平成 18 年 10 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当中間会計期間増加 株式数 (株)	当中間会計期間減少 株式数 (株)	当中間会計期間末株 式数 (株)
発行済株式				
普通株式	14,040,000	—	—	14,040,000
合計	14,040,000	—	—	14,040,000
自己株式				
普通株式	31,469	3,190	—	34,659
合計	31,469	3,190	—	34,659

(中間キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間会計期間 (自 平成 17 年 10 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)	当中間会計期間 (自 平成 18 年 10 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	前事業年度 (自 平成 17 年 10 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)
現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金勘定 3,438,888 千円	現金及び預金勘定 4,015,495 千円	現金及び預金勘定 3,717,160 千円
保険会社勘定に見合う現金及び預金 <u>△279,434 千円</u>	保険会社勘定に見合う現金及び預金 <u>△298,576 千円</u>	保険会社勘定に見合う現金及び預金 <u>△297,969 千円</u>
現金及び現金同等物 <u>3,159,454 千円</u>	現金及び現金同等物 <u>3,716,918 千円</u>	現金及び現金同等物 <u>3,419,191 千円</u>

## リース取引

リース取引に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

## 有価証券

(当中間会計期間) (平成 19 年 3 月 31 日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：千円)

区分	取得原価	中間貸借対照表計上額	差額
株 式	147,527	323,295	175,767
その他	89,530	112,521	22,990
合 計	237,058	435,816	198,758

2. 時価評価されていない有価証券

(単位：千円)

区分	中間貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場株式	523,516
投資事業有限責任組合への出資	5,760
合 計	529,277

(前中間会計期間) (平成 18 年 3 月 31 日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：千円)

区分	取得原価	中間貸借対照表計上額	差額
株 式	141,211	362,363	221,152
その他	89,530	118,338	28,807
合 計	230,742	480,702	249,960

2. 時価評価されていない有価証券

(単位：千円)

区分	中間貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場株式	547,695
投資事業有限責任組合への出資	5,954
合 計	553,649

(前事業年度末) (平成 18 年 9 月 30 日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：千円)

区分	取得原価	貸借対照表計上額	差額
株 式	144,351	311,394	167,043
その他	89,530	105,737	16,206
合 計	233,882	417,132	183,249

2. 時価評価されていない有価証券

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場株式	508,316
投資事業有限責任組合への出資	5,918
合 計	514,234



## デリバティブ取引

当中間会計期間 (自平成18年10月1日 至平成19年3月31日)

デリバティブ取引を全く利用しておりませんので該当事項はありません。

前中間会計期間 (自平成17年10月1日 至平成18年3月31日)

デリバティブ取引を全く利用しておりませんので該当事項はありません。

前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)

デリバティブ取引を全く利用しておりませんので該当事項はありません。

## 持分法投資損益等

当中間会計期間 (自平成18年10月1日 至平成19年3月31日)

当社には関連会社がないため該当事項はありません。

前中間会計期間 (自平成17年10月1日 至平成18年3月31日)

当社には関連会社がないため該当事項はありません。

前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)

当社には関連会社がないため該当事項はありません。

## ストック・オプション等

該当事項はありません。

## 企業結合等

該当事項はありません。

## 1 株当たり情報

項目	前中間会計期間 (自 平成17年10月 1日 至 平成18年 3月31日)	当中間会計期間 (自 平成18年10月 1日 至 平成19年 3月31日)	前事業年度 (自 平成17年10月 1日 至 平成18年 9月30日)
1株当たり純資産額	328円90銭	368円71銭	354円72銭
1株当たり中間純利益又は 中間(当期)純損失(△)	△388円21銭	13円33銭	△359円59銭
	なお、潜在株式調整後1株 当たり中間純利益について は、潜在株式がないため記 載していません。	同左	なお、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益について は、潜在株式がないため記 載していません。

(注) 1株当たり中間純利益又は中間(当期)純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前中間会計期間 (自 平成17年10月 1日 至 平成18年 3月31日)	当中間会計期間 (自 平成18年10月 1日 至 平成19年 3月31日)	前事業年度 (自 平成17年10月 1日 至 平成18年 9月30日)
中間純利益又は中間(当 期)純損失(△)(千円)	△5,439,537	186,667	△5,038,030
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—	—
普通株式に係る中間純利益 又は中間(当期)純損失 (△)(千円)	△5,439,537	186,667	△5,038,030
期中平均株式数(株)	14,011,884	14,007,038	14,010,574

## 重要な後発事象

該当事項はありません。